

第1日 11月5日（土） 開場・受付開始 12:30~

理事会 11:00-12:45

共通論題 EUの将来像と市民社会

前半 13:00-14:50 日本語セッション

※ 司会者の主旨説明 10分

報 告	論 題	司 会
中野聡（豊橋創造大学）	13:10-14:00 30分報告・20分討論 市場経済、戦後体制と市民社会の未来—EU 社会対話の事例	高屋定美 （関西大学）
細井優子（拓殖大学）	14:00-14:50 30分報告・20分討論 EUのデモクラシーと市民社会の将来	

休 憩 14:50-15:00

総 会 15:00-15:30

後半 15:30-17:45 英語セッション

※ 司会者の主旨説明 10分

Alberto Alemanno （HEC Paris）	15:40-16:30 30分報告・20分討論 “How to Make the EU a People’s Project? Time to Leveling the EU Participatory Playing Field“	Yumiko Nakanishi （Hitotsubashi University）
Yasue Noriko （Ritsumeikan University）	16:30-17:05 20分報告・15分質疑応答 "Making the Public Sphere in the EU-Quo vadis Europe?-(tentative)"	
Takeshi Tsuchiya （Takasaki City University of Economics）	17:05-17:40 20分報告・15分質疑応答 "The impact of the Conference on the Future of Europe on democratic inclusion from the perspective of demoicracy" (tentative)	

分科会 10:00~12:30 (150分) 20分報告・15分質疑			
分科会名	報告	論 題	司 会
経済	ポルト・マッ スイミアアー ノ (神戸大学)	"The effects of Brexit on Japanese investments in Europe: a network analysis" (Brexit が日本のヨーロッパへの投資に与える影響：ネットワーク分析)	本田雅子 (大阪産業大学)
	佐藤秀樹 (金沢大学)	欧州銀行同盟提案 10 周年：銀行同盟の総括と資本市場同盟との連動政策	
	松澤祐介 (西武文理大学)	近年の欧州の旅客鉄道輸送の変容—新型コロナウイルス感染症流行拡大の影響と日本との比較を踏まえて	
	桑原田智之 (農林水産省 農林水産政策研究所)	E U 経済社会の持続可能性確保に向けたイニシアティブの実現への展望と我が国への含意：農業・食料分野を事例として	
法と文化	湊健太郎 (渥美坂井法律事務所・外国法共同事業)	Komstroy 判決に見る E U 法と投資仲裁の衝突の一断面	須網隆夫 (早稲田大学)
	兼頭ゆみ子 (中央大学)	環境分野における E U と市民社会の関わり—手続的環境権の保障に関する諸問題	
	諏佐ランカ (ヨハネス・ゲーテンベルク大学マインツ・院)	ドイツの働く女性の権利の推移及び E U 政策におけるドイツ国内の対応	
	小畑理香 (大阪大学)	高等教育分野における E U と欧州高等教育圏 (E H E A) の協働—学生モビリティのためのベンチマークの事例から	
政治と歴史	伊藤武 (東京大学)	統合懐疑主義の限界—イタリア世論における E U と自由貿易支持の検証	網谷龍介 (津田塾大学)
	佐竹壮一郎 (同志社大学)	E U における象徴としての「ヨーロッパ」とその多義性	
	大原俊一郎 (亜細亜大学)	ウィーン体制におけるヨーロッパ集団安全保障の形成と崩壊	
	中川洋一 (立命館大学)	第 4 次メルケル政権以後のドイツの CSDP と方向性	
昼食・休憩/理事会 12:40~13:30			
総 会 13:35~13:50			

公開シンポジウム EU とジェンダー

14:00-16:30 (日本語)

パネリスト

江島晶子 (明治大学)

ファシリテーター

谷口洋幸 (青山学院大学)

黒岩容子 (明治大学)

引馬知子 (田園調布学園大学)

岡村優希 (名古屋市立大学)

※ 公開シンポは非学会員に無料開放。

ポスターセッション

西山沙織 (エディンバラ大学修士課程修了) 初期欧州統合におけるネガティブな動機—ECSC 加盟国におけるドイツ問題